

千代田区家庭的保育室
「あいぽーと 小さな家」ご利用案内



千代田区の補助を受け、児童福祉法で定める家庭的保育のガイドラインに沿った保育室として運営しています。

保育室	あいぽーと小さな家飯田橋	あいぽーと小さな家東神田
開設日	平成24年11月1日	平成25年9月2日
所在地	〒102-0072 飯田橋4-10-1-310 ※飯田橋駅下車徒歩5分	〒101-0031 東神田2-4-16 ※JR秋葉原駅下車徒歩8分 地下鉄岩本町駅下車徒歩7分
施設形態	集合住宅（2LDK）の1室 延床面積 60.21㎡	個人住宅の1階一部（専用出入口あり） 延床面積 42.7㎡
連携保育園	ふじみこども園	いずみこども園
対象年齢・定員 (4/1現在)	生後10か月～2歳 定員5名	生後10か月～2歳 定員5名 ※開園当初は当面の間1歳から
対象者	次のいずれの要件も満たしているお子さん。 ① 千代田区内に在住 ② 生後10ヶ月以上3歳未満（4月1日現在） ③ 保護者が仕事や病気のため家庭内で保育することが難しい等の事由がある ④ 保育者又は保育補助者と三親等以内の親族関係にないこと	
保育時間	月～金曜日〔土・日・祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く〕 9時00分～17時00分（8時間）	
保育料	月額 20,000円（非課税世帯等には、減免規定の適用あり） ※給食の提供はないので、お弁当・おやつを持参してください。	
保育方針	多様化している保育ニーズに対応した家庭的保育室です。保護者の皆様が安心してお子さんをお預けになれるように、温かく家庭的な保育を目指します。	
保育目標	<p>0歳児 個々の子どもの生活リズムや生理的欲求・依存的欲求を満たし情緒の安定を図る。応答的な環境の中で発達に見合った活動を充分楽しませ身体諸機能の発達を促す。</p> <p>1歳児 保育者の援助により食事・排泄・睡眠・衣服の着脱などを自分からすすんでやろうとする意欲を育てる。自由に身体を動かすことを楽しみ、周囲に対する好奇心や関心を持てるようにする。話しかけにより、ことばを理解し、楽しむ気持ちを育てる。</p> <p>2歳児 保育者や友達と一緒に全身を使った遊びやごっこ遊びを体験できるようにする。 子どもの発達や興味を考慮し、玩具や絵本などで好奇心や関心を広げる。身の回りの方々への関心を高め徐々に友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。</p>	

<p>一日の流れ (1.2 歳児)</p>	<p>9:00 順に登園 視診 自由遊び 9:45 水分補給 おやつ 10:00 戸外遊び 11:30 昼食 12:30 午睡 15:30 おやつ 16:00 自由遊び 戸外遊び 17:00 順に降園</p> <p>※ 0歳児は、個人差が大きいため、一人ひとりの成長に合わせて対応することを心がけます。 ※ お弁当・おやつは、各自ご持参ください。</p>
<p>保育従事者</p>	<p>区指定の研修課程修了後、区が認めた家庭的保育者2名以上が従事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育室長 ・ 家庭保育福祉員（児童福祉法で定める家庭的保育者。家庭的保育者としての研修を受けた保育士） ・ 家庭的保育補助員5名（NPO 法人あい・ぽーとステーション認定の子育て・家族支援者で、かつ家庭的保育補助者としての研修を受けた保育者） <p>* 子育て・家族支援者とは、地域の子育て力の向上をめざして実施する「子育て・家族支援者養成講座」で78時間の講義と17時間の実習を受講して、一定の知識の技能を有していることをNPO法人あい・ぽーとステーションが認定した人材です。</p>
<p>その他</p>	<p>保 険…利用者のお子さんを守り、保育者が安心して保育に従事出来るよう、 傷害保険及び賠償責任保険に加入しています。 連携保育園…健康診断を受けたり、行事などに参加します。</p>
<p>運営法人</p>	<p>■特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション 代表理事 大日向 雅美（恵泉女学園大学大学院教授） 〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-25-509 TEL：6657-8539 FAX：3499-8539 Email：station@ai-port.jp</p> <p>■子育てひろば あい・ぽーと 〒107-0062 東京都港区南青山2-25-1 TEL：5786-3250 FAX：5786-3256 URL:http://www.ai-port.jp</p> <p>※ 2004年8月に法人化し、港区の補助を受けて子育てひろば「あい・ぽーと」（東京都港区南青山所在）を運営し、地域の子育て家庭に対する多様な子育て支援を提供しています。 同時に、地域で活動する「子育て・家族支援者」の養成、全国の子育て支援組織の運営強化のための研修開催など、人材養成にも注力しています。</p>

